

北海道芸術デザイン専門学校 教科目概要

職業実践専門課程 産業デザイン学科(2年制) / 専門課程 国際産業デザイン学科(3年制)

グラフィックデザイン専攻

※2016年度実績

教科目		概要	1年次	2年次	3年次
一般教養	一般教養	グラフィックデザイン概論、広告概論、各種検定試験対策学習、展覧会見学等の校外学習を通じて幅広く学ぶ。	○		
	就職講座Ⅰ	卒業後の生活設計を意識した、入学後の学校生活の過ごし方・学習姿勢のつくり方を学ぶとともに、「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」などの社会人基礎力について意識を高める。	○		
	就職講座Ⅱ・Ⅲ	履歴書・エントリーシート・ポートフォリオ(作品集)等の就職活動必須ツールの準備、筆記試験対策、面接・プレゼンテーション対策など、デザイン業界の採用試験について傾向と対策を学ぶ。		○	○
	企業研究	業界内の職種・組織の構成・採用側が求める人物像等についてリサーチするとともに、各自が希望する業種・職種について理解を深め、就職活動を進めていく上での目標を具体化していく。インターンシップ(企業研修)の事前指導も実施。	○	○	○
英会話		初歩的な英語の運用能力を養う。	○		
デッサン		石膏幾何形体・静物・人物などのデッサンを通じて、対象をよく観察し、フォルムを的確に捉え、量感・質感・空間感・プロポーション等、自然的な表現ができる力を養う。ラフスケッチを描く力など、グラフィックデザイナーとして求められる基礎的表現力や創造性・応用力を伸ばす。	○		
基礎デザインⅠ・Ⅱ		グラフィックデザインの重要な構成要素である文字について、基礎知識から実践まで演習を通じて学習する。文字の歴史やレタリング・タイポグラフィについて、書体の種類とイメージ(印刷物、看板、サインデザイン等)について広く学ぶとともに、フィールドワークによる事例研究や応用力を身に付ける。	○		
基礎造形Ⅰ・Ⅱ		色彩士検定3級取得に向けて色の三属性・色相環・PCGSシステム・対比効果・視認性・連想とイメージ・感情や季節感の表現等について学習。デザインの重要な構成要素である色彩について、基本的な理論と実践的な課題への応用力を身に付ける。紙の特性を活かした加工や製本実習を体験する。	○		
VIデザイン		企業と消費者をつなぐコミュニケーションを意識したグラフィックデザインについて学習する。シンボルマークを中心としたCI(コーポレートアイデンティティ)、VI(ビジュアルアイデンティティ)の基本的考え方を理解し、計画的にデザインする力を身に付ける。	○		
WebデザインⅠ		HTML/CSSを使ったコーディングの基礎を習得する。様々なWebサイトに触れ、Webデザインならではの仕組みや特徴を理解し、目的に合ったWebサイトの構成を考える。PC・スマートフォン・タブレット等、様々なデバイスに対応したWebデザインの考え方を学習する。	○		
キャリアプランニングⅠ		就職活動で必要となる履歴書やエントリーシートを書くための自己分析、自身の持ち味や強みを踏まえた進路を探索するための業界研究など、各自のキャリアデザインに対する意識を高める。また社会人としての基礎力を養うため、ビジネス能力検定ジョブパス3級取得を目指した学習に取り組む。	○		
ビジュアル表現Ⅰ・Ⅱ		デジタルとは異なる表現方法を研究し、表現の幅を広げるために様々な画材(水性色鉛筆・パステル・ガッシュ・マーカー等)の基本的な使い方を学習する。画材や素材の特性を理解し、表現したいイメージに合ったものを選択し応用できる力を養う。	○		○
撮影基礎・演習		デジタルカメラの基本操作と、ライティングや各種機材の扱い方を学習する。撮影の基本的なテクニックを理解し、グラフィックデザインにおける写真表現の特性について学習する。	○		○
コピーライティングⅠ・Ⅱ		「言葉のもつ表現力」に対する意識を高め、事例研究や課題制作を通じて、広告や編集メディアを制作するうえで必要なコピーライティングの基礎的知識を学習する。	○		○
コンセプトメイキング		デザインを学ぶ上で、「何をどのように伝えるか」が重要であることを理解し、2年間の学習に臨むための基本的な姿勢を身に付ける。体験的な学習やグループワークなどを通じて、ものづくりの根源である「コンセプトの概念とその立て方」を学び、他の教科目にも応用していく。	○	○	○
グラフィック基礎Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅰ・Ⅱ		各種トレーニング課題を行いながら、様々なデザイン用具の基本的な使い方を習得する。文字、イラスト・写真等のビジュアルといったグラフィックデザインの基本的構成要素を使って演習課題を行い、柔軟な発想力と、アイデアを形に定着させるために必要な基礎知識・表現方法を学習する。	○	○	○
印刷・レイアウト基礎 演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		カラー印刷の原理や各種印刷方式について学習し、実際に印刷会社へ発注する企業連携課題等に取り組むことにより、デジタルデータの入稿から校正・製本まで一連の作業工程を体験する。必要な情報を視覚的に分かりやすくレイアウトする紙面構成のトレーニングを通じて、実務的スキルを習得する。	○	○	○
広告デザイン演習 Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ		ビジュアル表現・コピーワークなど広告制作に必要な基礎知識を身に付け、様々な課題やテーマに対応できる柔軟な企画提案力と、それを形にしていけるための造形表現力を養う。実践的な課題演習を通じて、制作スケジュールの管理や実制作に必要なDTP技術等の実務的スキルの向上を目指す。	○	○	○
DTP演習 Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ		デザインワークに欠かせないコンピューターの基礎知識や基本操作をトレーニングし、プロ用の各種アプリケーションソフトを用いて様々な媒体を想定した実践的課題制作演習を行い、企画から実制作まで一連のワークフローを理解する。(使用アプリケーション:Illustrator、Photoshop、InDesignなど)	○	○	○
インフォメーションデザイン		ビクトグラム・マップ・サインデザイン等の課題演習を通じて、言葉では伝わりにくい情報を視覚化し、わかりやすく伝えるための方法論を学ぶ。自身を取り巻く社会に対して問題意識を高め、グラフィックデザインが情報伝達に果たしている役割について理解を深める。		○	○
コミュニケーションデザイン		企業や商品・サービス等と消費者をつなぐために、コミュニケーションを意識したグラフィックデザインの課題演習を行う。商標等各種知的財産権に関する基本理念について学習するとともに、企業イメージやシンボルマーク・ロゴタイプ・色彩計画など、ブランディングデザインに応用・展開する。		○	○
グラフィック表現テクニック		様々な表現に見る・触れる・作ることを通じて、アートディレクター・グラフィックデザイナーにとって重要視される、独創性・着眼点・表現力を磨く。アイデアと表現の幅を広げるために、素材の実験や研究を行いながら、オリジナルな表現技法の可能性を探る。		○	○
セールスプロモーション		実在の企業と連携した演習課題を通じて、ポスター・新聞広告・フライヤー・DMなど、様々な媒体の特性を活かしたセールスプロモーション(販売促進)のツールを企画制作する。ディレクション力と表現力を身に付け、第三者の購買意欲を動かす効果的な仕掛けを考える力を養う。		○	○
キャリアプランニングⅡ・Ⅲ		ビジネスマナー・プレゼンテーションスキル・コミュニケーションスキルを高め、主体的な就職活動を実現し、自立した職業人を目指すための力を養う。各自のアピールポイントを分析し、第三者へ効果的に伝えるための履歴書・エントリーシートの書き方、ポートフォリオ(作品集)のつくり方を学ぶ。		○	○

北海道芸術デザイン専門学校 教科目概要

選 択 科 目 A	アートディレクション	広告媒体制作におけるワークフロー(オリエンテーション・制作・プレゼンテーション・納品)に対する理解を深める。演習課題を通じて、撮影やコピーライティング等も含めた総合的なノウハウとテクニックを身に付け、ひとつの着地点に対して多面的なアプローチをする習慣を身に付ける。			
	撮影テクニック	デジタル一眼レフカメラの基本操作と、撮影方法(シャッタースピード・絞り値の設定等)の基礎技術を習得する。簡易的なライティング・レフ板・自然光の使い方など、撮影技法の応用を学び、広告制作物へ使用する写真撮影の実践と写真表現への理解を深める。			
	広告プランニング	コピーライティング、CMプランニング、セールスプロモーションプランニング、キャンペーンプランニングなど、幅広い視野をもち広告プランニングの考え方や企画書表現に展開できる実践方法を学習する。			
	パッケージデザイン	市場に出回っているパッケージにはどのような種類(構造・包装材料・印刷方式・表面加工等)のものがあるのか学習し、情報伝達・商品保護・販売促進の観点から、マーケットリサーチや商品デザインを通じて、パッケージデザインが消費者に対して果たしている役割について考察する。			
選 択 科 目 B	ブランディングデザイン	クライアントとのコミュニケーションを意識しながら、企業や商品の真の目的を理解し、その商品やサービスをより魅力的に、美しく、わかりやすく伝えることで、デザインの面白さや深みを引き出す方法を学ぶ。			
	WebデザインⅡ	IllustratorおよびPhotoshopを用いて、HTML/CSSコーディングに配慮したデザインデータを作成するための力を養う。Webサイトの企画・構成を考え、サイトマップ・ワイヤーフレームを作成する等、Webサイト制作の基本的なワークフローを理解し、目的に合わせたデザイン提案を目指す。			
	ブックデザイン	製本の基礎知識や企画から実制作に至るまでの作業工程を学び、本そのものの既成概念に捉われない課題制作に取り組む。本を使った表現にはどのようなものがあるのか、媒体について知ることにより、表面的なデザインではない表現を考え、具現化する力を養う。			
	シルクスクリーン演習	シルクスクリーンの基礎技術(製版・刷り・落版)を学び、紙による平面アート性の高い作品として多色刷りの中型サイズの作品制作や、Tシャツやエコバッグ等の布製品に2色刷りする課題演習を通じて、デジタルプリントではできない、シルクスクリーンならではの表現特性について理解を深める。			
コンペ課題	各教科指導担当講師や連携先企業担当者の指導の下、各種コンペティションへ積極的に参加することにより、多様なグラフィック表現を追求するとともに、ポートフォリオで自己アピールできるような作品の充実を図る。	○	○	○	
前期課題制作	夏季休業中に指定された複数の課題制作に取り組む。必要な資料を収集するリサーチ能力や、多様な視点から発想を広げて具体的な表現に展開する力を身に付けるためのトレーニングを行う。2年次・3年次では卒業制作に向けた試作に取り組む。	○	○	○	
後期課題制作	冬期休業中に進級制作に向けて、必要な資料の収集を行うとともに、与えられたテーマに対してコンセプトメイキングやラフデザイン作成等に取り組む。	○	○	○ 3年制のみ	
進級制作	1年間、または2年間の学習成果として、指定された複数の課題制作に取り組む。決められた期日までに集中的に制作する。提出物は全て審査会の場でプレゼンテーションし、その成果を問う。	○	○	○ 3年制のみ	
卒業制作	2年間、または3年間の在学中に学んだ専門知識や技術などを十分に生かして、自らテーマを設定し、決められた期日までに集中的に制作を行う。学内での中間審査・最終審査を経て、外部審査員による賞選考会を実施しその成果を問う。			○ 2年制のみ	
総履修時間		1,200	1,200	1,200	
取得目標資格		在学時:DTP検定Ⅱ種、Photoshopクリエイター能力認定試験、Illustratorクリエイター能力認定試験、色彩士検定、ビジネス能力検定ジョブパスなど			

※1年間で1,200単位時間、2年間で2,400単位時間、3年間で3,600単位時間学びます。

※時勢や企業のニーズにより、内容が変更になることがあります。